

市交際費の支出状況

令和元年12月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	3	25,000
	累計	41	133,500
見舞い	今月分	2	20,000
	累計	5	58,067
御祝	今月分	0	0
	累計	33	179,750
賛助	今月分	0	0
	累計	2	9,000
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	7	33,734
	累計	24	154,507
会費	今月分	3	19,000
	累計	18	84,000
その他	今月分	0	0
	累計	2	7,200
合計	今月分	15	97,734
	累計	125	626,024

※くわしくは市のホームページに掲載しています

問い合わせ 総務課 秘書係  
☎75-2115

市長コラム

「部落地名総鑑」の復刻販売に思う

同和地区や被差別部落の地名を一覧化した「部落地名総鑑」復刻版は、「人格権に対する権利侵害行為である」として出版禁止の仮処分が決定し、本訴は今でも係争中の問題です。

この出版禁止の原本復刻版が、県内からインターネットで出品され、3冊が売れたというから驚きでした。販売者は「部落地名総鑑の原本復刻版」を売れば良いと、軽はずみな気持ちで販売していたという新聞記事が載っていました。そして、周りにそれを購入する人がいて、追加印刷までしたということです。利益優先で、その先の事

tomoni ikiru

など関係ないと考える態度やそれを購入する人がいたことに憤りを感しました。

今から約50年前に発覚した「部落地名総鑑事件」で、この本を入手した企業らが行った就職差別や結婚差別など、部落差別による被害は深刻・甚大な状況をもたらしました。このような過去の問題点を知らない現代の若者が、復刻販売で同じ過ちを繰り返そうとしています。

誰もが簡単にネットを利用する時代、同和問題を知らない人がそのことを差別と認識せずに差別してしまうことの危険性があります。重大な人権侵害になることへの思慮が必要です。改めて部落差別をなくすための啓発・教育の重要性を痛感しました。

社会教育指導員 木村博重

Message for citizen



市長コラム



市長 横尾俊彦

の小中学校で1人1台パソコン環境を実現すると総理大臣施政方針演説で表明されました。目下のところ文部科学省で実行への要綱や詳細の大詰め中です。めざすは世界標準と時代要請

に的確に対応できる未来志向の教育推進と個性の開花。その重要性は経済界・世界から指摘されてきました。同様の危機感をもつ有志首長でICT教育首長協議会を立ち上げて3年半。政府や国会などの関係者のご理解ご尽力でここまで来ました。今回のビジョンにあるように、

高速大容量の情報ネットワーク活用を可能とする環境整備、1人1台PC環境で多様な教育充実の具現化が期待されます。世界標準レベルの教育環境が

実現できれば、日本の子どもの可能性も拡がり、日本の未来にも新たな春到来でしょう。がんばれば、可能性いっぱいの子どもたち。自分を信じて。

未来への教育充実

まさにこの視点で、しかも未来への確実な備えを可能にする教育が求められています。そして今、そのような教育改革が加速しています。政府はICT教育環境の充実整備を国家戦略として推進する計画と大型予算を公表しました。これから4年かけて、すべて